

回天攻撃方法

I 航行艦襲撃

1 諸計画

イ 目標並照準点

目 標 大型 艦長 200m 吃水 6~10m
 的速 12kt 18kt
 照準点 中央

ロ 回 天

雷 度 30kt 20kt 12kt
 駛走距離 23,000m 40,000m 80,000m
 露頂観測 3kt 1分間
 旋回力 180° 1分30秒 400m

ハ 母艦ノ射点 (進出運動省略)

方位角 0 ~40° ~60° 誤差±30°
 照準距離 17,000~15,000 誤差±3000
 (更ニ別ニ研究ス D=40,000 迄可)

ニ 回 避

遠距離 (発進時) : 方位角誤差ニ含メ考慮ス
 近距離 (観測時) : 変針・変速共ニ徹底的ナリ

2 母艦ノ発進運動

最大駛走距離 - 5,000m ヲ射程トス
 照準距離 20,000m
 (雷速 30kt ニ研究 40,000 附近可能)

表 1 参照 運動省略

表 1 (母艦発進運動)

方位角 度	0	10	20	30	40	50	60	70	80	160	170	180	
敵 kt	12	252	251	248	240	230	218	205	192	188	109	108	108
速	18	288	285	280	266	249	230	208	186	164	73	72	72
	24	324	320	310	290	265	236	201	168	136	39	36	36

3 回天突撃法

イ 発進前母艦々長ヨリ下令サルベキ事項ニヨリ回天襲撃ノ諸元ヲ決定ス

- a 目標ノ種類 (大小)
- b 敵針・敵速 (方位角・速力)
- c 照準距離

d 進出斜路（進出角）

e 駛走時間（要スレバ駛走速力ヲ特令サル）觀測時機：II 碇泊艦襲撃—4 参照

f 觀測時ノ予想方位角・照準距離及ビ此ニ対スル命中射角

ロ 發進法

母艦ヨリ離脱セバ直ニ發動シ下令セラレタル進路（要スレバ速力）ヲ以テ所要時間ニ駛走ス 深度 5m

ハ 觀測時機

所要時間ニ至ラバ概ネ 3 節附近ニ減速シ露頂觀測ス概ネ方位角 30~140° 距離 2,000 以内ヲ觀測セバ全没・全速突撃進路ヲ殺至ス

ニ 突撃法

突撃進路ハ次式ニヨリ決定シ全没後命中射角ヲ射進装置ニ調定シ之ヲ決定
図面省略

ホ 突撃進路修正

右ハ魚雷ノ進路ガ直ニ行ハレ変針ガ直ニ行ハレタル場合ニノミ適用サルルモノニシテ實際ハ増速マデノ惰力ヲ要シ、且定針迄ノ新進路距離ヲ要ス
此ガ修正次ノ新進路距離ヲ要ス

1 惰力修正

射角ニ修正角度ヲ加ヘ新射角トス

修正角度ハ露頂速力、突入速力、敵速力ニ依リ異ナルモ、一般的ニ露頂速力 5 節突入速力 30 節トスレバ

敵速	kt	6	12	16	18	20	24
修正角	°	3	5	7	8	9	11

2 針進修正量

常ニ斜進角ニ加ヘ新進斜進角トス 一般ニ

斜進角	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
修正角	0	0	1	2	3	3	4	4	5	

II 碇泊艦襲撃

碇泊艦襲撃ハ潜水艦ヨリ隠密裡ニ敵港湾近クニ忍ビヨリ回天ヲ発進シ搭乗員ノ航法ト判断ニヨリ敵港湾ニ防禦施設ヲ乗り越ヘテ殴リ込ミヲ掛クルヲ一法トス

1 母艦発進距離

敵艦到達迄 20 海里以内

2 母艦発進時機

日出 1 時間半前 (黎明攻撃ヲ立前)

3 主要速力 速力 深度 (実深)

港口迄 7kg/c m² 10m

湾口 適宜 露頂

湾内 適宜 艦底通過考慮

4 観測時機

発進ヨリ港口 (基点) 迄ノ 80%ヲ 12 節ニテ駛走セル時間 湾口突破ハ全露頂ヲ立前トス 湾内ハ搭乗員所定

5 襲撃法

イ 目標 空母・戦艦・有力艦

ロ 襲撃距離 最後ノ観測 500m前

ハ 襲撃深度

ニ 襲撃速力 全力

ホ 照準点 艦中央

6 其ノ他

イ 隠密露頂ニ関シテハ或程度迄ノ敵ニ暴露スルモ可ナリ

ロ 安全装置ノ解脱ハ港口突破時之ヲ行フ

ハ 応急処置ニ関シテハ操縦教範熟読研究スルヲ要ス